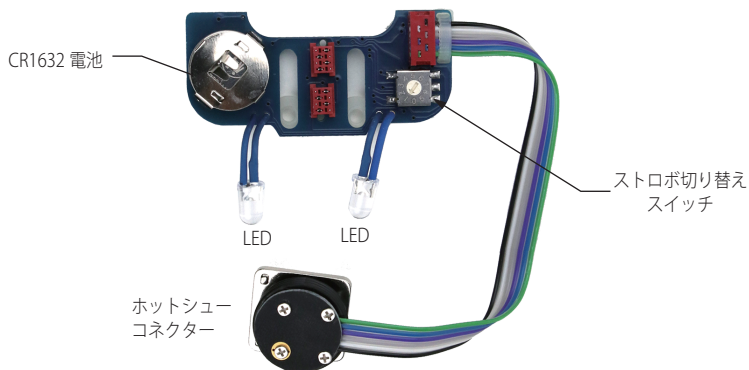


# UWT NA TTLコンバーターII Canon A

## 各部名称



## 仕様

バッテリー:	CR1632リチウム電池×2
発光:	TTLオート、マニュアル
発光回数:	約5000回
対応ストロボ:	SEA&SEA YS-D3MKII、YS-D3、YS-03SOLIS、YS-D2J、YS-D2、YS-D1、YS-250 INON Z-330
対応光ファイバークーブル:	Fisheye    FIX マルチコアオプティカルケーブル S FIX マルチコアオプティカルケーブル L SEA&SEA    光ファイバークーブル II S/2 コネクター 光ファイバークーブル II M/2 コネクター 光ファイバークーブル II L/2 コネクター Nauticam    NA ユニバーサルオプティカルファイバー NA ユニバーサルオプティカルファイバー L

# 使用方法

## セッティング

TTLモードでのカメラ本体のセッティングは以下の設定を推奨します。

撮影モード:M(マニュアル)

測光モード:とくに制限はありません

ISO感度:100~400

シャッタースピード:X同調速度以下

絞り値:F4~F22

※INON社製ストロボをご使用の際は、アドバンスキャンセルシステムをPUSH(IN)してください。

## ストロボ切り替え(TTLコンバーター)スイッチの設定

本製品とあわせて使用するストロボによって、以下のとおりロータリースイッチを切り替えます。

※切り替えには精密マイナスドライバーが必要です

0 - マニュアル発光(プリ発光OFF)

1 - No Signal	6 - INON Z-330
2 - SEA&SEA YS-D1	7 - No Signal
3 - SEA&SEA YS-D3MKII, D3, 03SOLIS, D2J, D2	8 - No Signal
4 - SEA&SEA YS-250	9 - No Signal

5 - No Signal

※SEA&SEA YS-D3, 03SOLISは、ストロボ側での光量補正ができません。



- TTL調光は、ご使用の機材(ストロボ、レンズなど)、撮影条件(撮影距離、絞り、感度、被写体など)によって露出差が生じる場合があります。
- TTL調光補正は本製品とあわせて使用するストロボ側での補正をおすすめします。
- マニュアル調光については、ストロボの取扱説明書に従ってください。

## カメラへの取り付け

カメラ本体をハウジングにセットした後、TTLコンバーターのホットシューコネクタをカメラ上部のアクセサリシューに取り付けます。TTLコンバーターは自動的にONとなります。

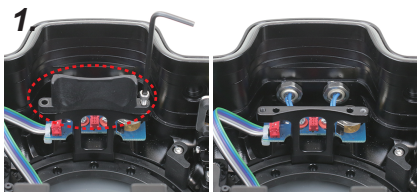


- 基板の保護とバッテリー消費節約のため、使用後は必ずカメラからホットシューコネクタを取り外してください。
- 長期間使用しない場合は電池も取り外してください。
- 本製品には電池残量を表示するインジケータはありません。ストロボの未発光や露出不足を目処に電池を交換してください。

## 電池の着脱方法

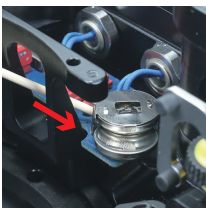
### ●交換準備

ハウジング内上部にカメラ押さえのプレートがある場合、プレートを取り外してからバッテリー交換を行います。

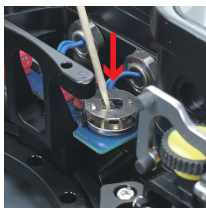


上部のプレートを、図のように六角レンチで外しておきます。バッテリー交換後は、元に戻します。

### ●電池の外し方



1. 爪楊枝などで後ろ側から下の電池を押し出します

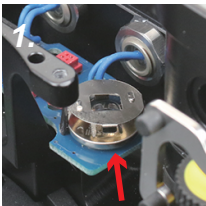


2. 上から電池を下に押し下げます

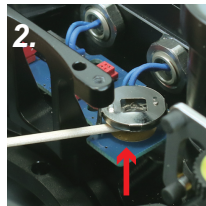


3. 残った電池を横から押し出します

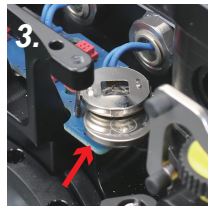
### ●電池の入れ方



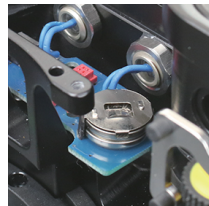
1. 1枚目の電池を+を上にした状態で差し込みます



2. 爪楊枝などで、電池を上にした状態で下に押し上げます



3. 2枚目の電池を+を上にした状態で下から差し込みます



※2枚の電池がずれず、ぴったり重なったことを確認してください。



- 金属性の棒やドライバーなどは、電池がショートする恐れがあるので、絶対に使用しないでください。
- 電池の着脱時に基板を傷つけないよう充分注意してください。

## 安全にお使いいただくために

ここに表示した注意事項は、状況によっては重大な結果に結びつくおそれがあります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

### ⚠ 危険

- 電池の端子を、金属板や針金などで接続しないでください。感電や発火の原因になります。
- 本製品を改造・分解しないでください。発熱や発火の原因になります。

### ⚠ 警告

- 本製品を乳児、幼児など、本製品の取扱いの注意事項などについて理解できない人の手の届く場所に保管しないでください。
- 本体に電池を入れたまま保管しないでください。
- 必ず指定の電池をご使用ください。また、新旧の電池を混ぜて使用しないでください。
- 濡れた手で電池を触ると感電する危険性があります。電池は十分に乾いた手で取り扱ってください。

### ⚠ 注意

- 気温が異常に高くなる、あるいは低くなる場所、極端に大きな温度変化がある場所などに本製品を置いたり、保管したりしないでください。部品が劣化・損傷し、破損するおそれがあります。
- アルコールやベンジン、シンナーなどの有機系溶剤は、変形などの原因になりますので絶対に使用しないでください。

## 保証規定

当社は、取扱説明書の注意事項にしたがったお取り扱いにより本製品が万一故障した場合、お買い上げ日から満一年間無料修理をいたします。ただし、業務用途でご利用の場合には90日間の保証となります。本製品の故障に起因する付随的損害(ダイビングや撮影に要した旅行費用等の諸費用、及び撮影により得られる利益の喪失など)については補償しかねます。また、保証期間の内外によらず修理時の運賃、諸掛かりはお客様においてご負担をお願いいたします。

保証期間内でも次のような場合には有料修理になります。

1. 使用上の誤り(取扱説明書の取扱上の注意事項等以外の誤操作等)により生じた故障
2. 当社以外で行われた修理、改造、分解等による故障
3. お買い上げ後の輸送、落下、衝撃等による故障及び損傷
4. 火災・地震・水害・落雷その他の天災地変、公害による故障及び損傷
5. 保管上の不備(高温、多湿の場所、有害薬品のある場所での保管)や手入れの不備等による故障
6. 砂・泥・水かぶり等が原因で発生した故障
7. 保証書のご提示がない場合、または保証書の記載事項を訂正された場合
8. 保証書にご購入年月日の記載がない場合

### 保証書

お名前

ご住所 〒

TEL

購入日	年 月 日から1年間
品名	UWT NA TTLコンバーターII Canon A
販売店名	*必ず販売店名印を押して下さい。

- 「販売店名印」「購入日」の記入をご確認ください。○記入無き場合は無効となりますので、直ちにお買い上げ店までお申し出ください。
- 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保存してください。

株式会社フィッシュアイ

〒171-0052 東京都豊島区南長崎5-29-7 TEL:03-5996-5637 FAX:03-5996-7202

[www.fisheye-jp.com](http://www.fisheye-jp.com)

E-mail:[info@fisheye-jp.com](mailto:info@fisheye-jp.com)